

高雄日本人学校の風

校長 高口 和治

4月25日 (月)

4年生6時間目の社会科の授業。今日は、李用務員さんがゲストティーチャーです。学校のごみがどうなっているかを聞いてみました。子どもは、「分別している」「ごみの日にごみを出している」「ほうきで掃いている」「ごみ収集車に運ぶ」などを意識しています。その後、李さんが来ました。質問してください、と促したら、ほぼ全員が手を挙げていました。説明しているうちに、李さんは、ごみに関わって、一日2時間作業していることがわかりました。掃除を入れると一日の大部分が割かれてしまっています。子どもたちは、驚いていたようです。(反応がないので、え、みんな2時間もごみを分別や出すことにつかっているんだよ。驚かないの？って聞いたら、「先生、びっくりしているんだよ」と口々に語っていました。)

4月26日 (火)

李用務員がプールに沈めて補助で使う赤色の台を黙々と修理をしています。

P T A役員の方々がP T A総会のために、準備を一所懸命してくださっていました。私たちが気づいていないような日程の矛盾に触れてくださり感謝です。

4月27日 (水)

朝、1年生の教室をのぞきました。6年生がイソップ物語の紙芝居を読んでやっていました。1年生は、絵をくいいるようにながめていました。(本当は、そうなのですが、子ども特有の集中しているときの少し表情がない表情です。)

李用務員がプールに泳がせている魚をあげるのだそうです。(プールに水をためている関係でボウフラ対策に魚を飼っている？ということですが) 魚は見たところ、数センチの小さな魚とおたまじゃくしがいました。総会が終わって見たら、李さんは水抜きと清掃をしていました。子どもたちは、中庭で元気よくあそんでいました。違う学年でよく遊んでいます。教頭が安全のために、子ども達に声をかけながらながめています。

風番外編：昨日の夕方、台湾に来てマンションの近くの理髪店に行きました。不安だったので、中国語の先生に「刈り上げないで耳をだして・・・」と仕様書を書いてもらいました。理髪店の方は、日本語ができる方でした。「小学校4年生まで日本語でした」と、ゆっくり話をしてくれましたタイでは、「住まわせてもらっている」という言葉をよく日本人の中で合い言葉のよう使われていました。台湾でも昨日は実感しました。

4月28日 (木)

7時55分に予鈴がなります。今日は、この時間までに、はじめて全員が入りました。あと、朝からにこっと、挨拶をしてくれる子どもが多く、うれしい。

2時間目の最後から業間にかけて地震想定避難訓練を実施しました。私は、グラウンドで子どもたちを待ち受けました。整然と訓練ができました。担当の吉原先生もほめていました。私は、「あなたたちを避難させるために先生方はかかちがある履き物を履いています。また、自分が想像できることよりいろんなことがおこる。校長先生が小学校1年生で地震に遭ったときの話。給食が終わり、廊下にてた時に起きてひっくりかえった。そして、グラウンドに出たら地面から噴水のように水が出ていて・・・想像がつかないことが起きる。だからこそ、訓練が必要」という話をしました。

4月29日(金)

毎朝、小学部の各学年が分担して中庭の清掃をしてくれています。私は、道路の近くまで出て朝のあいさつを7時30分から7時55分までやっています。電柱にひらひらの看板がついています。今日は、それはず芸術的な早業にみとれていました。(が、ちゃんと、ハイタッチしながら周囲への目配りはしていました。)

本の紹介

(紙面の都合であたりなかつたりします。お貸しできますので声をかけてください)

『子どもの才能は3歳、7歳、10歳で決まる! 脳を鍛える10の方法』

林 成之 幻冬舎 2011年1月30日 第1刷

5ページ『子どもの将来のことを考えれば、本当に必要なのは、「思考」「理解」「記憶」といった脳の「機能」を十分に引き出すこと。』

51ページ 脳の「機能」と「本能」「心」を一体で鍛えるための10の方法が書かれています。①物事に興味を持ち、好きになる力をつける

②人の話を感動して聞く

③損得を抜きにして全力投球する素直な性格を育む

④「無理」「大変」「できない」など否定的なことを言わない

⑤目標に向かって一気に駆け上がる⑥「だいたいわかった」などと中途半端にしない

⑦重要なことは復習し、繰り返し考える⑧自分のミスや失敗を認める

⑨人を尊敬する力をつける⑩類似問題で判断力を磨く

146ページ

子どもの才能を上手に伸ばすカギとは

『7～10歳以降の育脳は、自己報酬神経群の機能を活かすことがポイントになります。では、自主性・主体性を発揮させるためには、どうすればよいのでしょうか』

*高口・・・本に書いてあるからと言って、全部正しいわけではないでしょう。この本では、勉強部屋を与えなさいと書いてありますが、私は親がなんとなく別のこと、言い換えれば本を読んだりしているところで勉強すればいいと思っています。そのようにやってきました。そのようなことを唱えている方も多いです。参考にしてください。といういい方しかできません。

